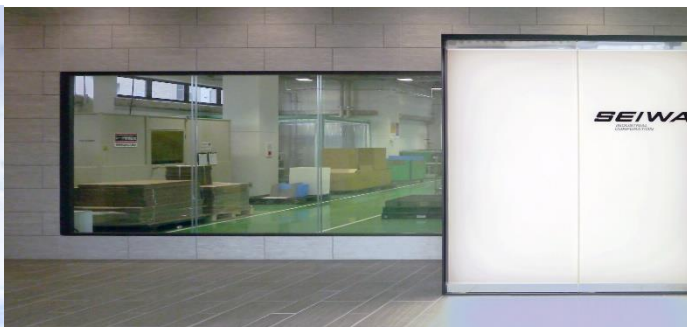


ステンレス溶接ラボ



CORE VALUE

高度な溶接から世の中にないものを創り出す企業へ

FEATURES

精密な溶接技術と発想を兼ね備えたものづくり

1962年にステンレス加工、業務用厨房機器の製造を目的として創業。

元来、住宅設備機器や環境試験器の製造といったOEM中心を主業としており、特に航空機など過酷な環境下で使用される高品質な貯湯タンクを実現する精密な溶接技術が高く評価されている。

しかしながら、同社の精密な溶接技術が創り出す製品は、日常生活において触れる機会は少ない。そこで、企業のブランディングとして「高い技術力」を見える化していきたいという想いから、世の中にないオリジナル商品の開発に取り組み、従来の顧客の層を越えた多様な顧客からの反響を生んでいる。

この自社開発製品の中でも特にユニークな商品が『だしマシン』だ。ボタン一つで一定量、一定温度の味噌汁やうどんだしをいつでも抽出することができ、作りすぎによる廃棄ロスも少なく、いつでも作りたての風味を味わえる環境にも優しい商品となっている。既に海外でのサービス提供の拡大も進めており、展示会での実演や海外でのレストランオープンなど、積極的な展開を行っていることに加え、今後はホテルの朝食やパーキングエリアのフードコートでの提供といった取組も目指している。

Award

<経済産業省>

地域未来牽引企業選定（2017年）



- COMPANY DATA -

代表者：原 克彦
所在地：兵庫県伊丹市北本町3丁目105番地
創業：1962年4月
事業内容：住宅設備機器製造、産業環境機器製造、宇宙航空関連機器製造
資本金：2,400万円
URL：<https://www.seiwa-ic.co.jp/>

INNOVATION & FUTURE

世界を創造するものづくりの可能性

2022年には『魅せる工場』として外観からでも作業現場が見えるよう一面ガラス張りにリノベーションした。現場を見られるということで、5Sの意識が強まり、会社全体の生産性向上に繋がっている。

工場を訪れた方にはショールーム内へ案内し、同社オリジナルの製品を紹介した後、実際の作業現場を見ていただくといった取組をされており、現状は顧客やビジネス関係の方の見学が主となっているが、今後は立地する周辺地域においても幅広い年齢層から地域に親しみを感じていただけるように、他の地元企業と連携し、地域の学生を対象にした交流イベントも検討している。

また、寒い時期に人気の同社のオリジナルのホットビールサーバーにも注目の的。ドイツやベルギーを中心に寒い冬に家庭では飲まれることもあるホットビールだが、国内では全く認知されていなかった。また暖めることで風味が損なわれる、炭酸が抜けやすいといった課題が存在した。同社はこうした課題をも解決する斬新な製品開発を通して、新たな市場においても存在感を示している。さらには、ものづくり体験をはじめ、地域一帯でのツアーの展開についても検討を進めているなど、高い技術力と積極的なチャレンジを続ける同社の取り組みに、これからも目が離せない。

OPEN FACTORY DATA

住所：兵庫県伊丹市北本町3丁目105番地
年間平均来場者数：200～300人（取引先除く）
開業：2022年10月

●問い合わせ先

本社：072-782-0281（代表）

<https://www.seiwa-ic.co.jp/>

